

第1学年2組 国語科学習指導案

平成26年11月19日(水) 第5校時

場 所 1年2組 教室

授業者 土田 実希

在籍児童数 男子14名 女子14名 計28名

- 1 単元名 おはなしれっしゃをつくって、ともだちにしょうかいしよう
教材名 「ずうっと、ずっと、大すきだよ」

2 本単元の意図

(1) 児童の実態

本学級の児童は、明るく元気で、何事にも一生懸命取り組むことができる。学校生活にも慣れ、外で元気に遊んだり、友達とお話したりして楽しく過ごすことができている。学習にも大変意欲的で、教科を問わず積極的に発言する児童が多い。自信が持てず挙手を拒む児童もいるが、隣の友達や、グループの友達とは意見交換や発表ができている。

「読むこと」については、朝の読書タイムや図書の時間も多くの児童が本の世界に入り込み、集中して読書するほか、休み時間も進んで「ふみくら」(図書室)に行くなど、読書が好きな児童が多い。音読にも積極的に取り組んでおり、朝の会では音読集や教科書を使って詩の群読を行っている。そのため、声をそろえたり、リズムに乗ったりして読むことができるようになってきた。

1学期の学習では、「はなのみち」や「おおきなかぶ」の言語活動として音読発表会を行った。グループで役割を決め、登場人物の気持ちに沿った読み方を考えながら工夫して読むことができた。また、「くちばし」では、教科書の話型に沿って選んだ鳥についてまとめ、発表することができた。

本単元では、文章を楽しんだり、想像を広げたりしながら読み、自分の好きな場面や様子について考えや思いを入れながら紹介する。紹介文の学習は今回が初めてになる。一人ひとりが自分の思いを入れた魅力的な紹介文を書けるよう指導していきたい。

(2) 育成する言語能力

本単元で育てたい能力は、「C 読むこと」の「ウ 場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読むこと。」「オ 文章の内容と自分の経験とを結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表しあうこと。」である。そこで、「読んだ本について、好きなところを紹介すること。」という言語活動を設定する。

物語「ずうっと、ずっと、大すきだよ」を、登場人物の行動や発言に着目して想像広げて読ませていく。そして、好きな場面や様子を見つけ、自分の思いや考えを入れて選んだ理由を書かせていく。それらの学習を通して、自分の選んだ外国のお話においても、好きな場面や様子を選び、選んだ理由を自分の思いを入れながら書かせていけるようにしていきたい。

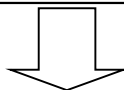
(3) 教材観

本単元は、人間にとって身近な動物である犬と少年の心の交流が描かれている。少年「ぼく」は、愛犬エルフをその死に至るまで親友として愛し、慈しみ続ける。児童は、主人公「ぼく」の心の優

しさにひかれ、進んで自分の経験や知識と重ね合わせていくと考えられる。また、登場人物の特徴ある言い回しや行動、柔らかなタッチの美しい挿絵を手がかりに、想像豊かに物語を読み取らせていきたい。

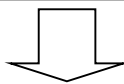
3 研究内容との関連

『自ら課題を見つけ、主体的に学ぶ太陽の子の育成』
～基礎・基本の定着を図り、表現力を高める国語指導の工夫・改善～



目指す児童像

話の中心や相手の意図を理解し、自分の考えをもち、豊かな表現で伝え合うことができる子



視点 1	基礎・基本の定着を図る指導の工夫
手立て①	単元を通して付けたい力の明確化
手立て③	単元の「どこで・どのように」児童に力が付いたのかを見取る評価計画
手立て④	言語環境の整備

- ・付けたい力を学習指導要領「C 読むこと」ウとし、それに合わせた言語活動を設定する。
- ・指導案の中に評価計画をきちんと明記して、それに合わせて評価、指導の改善に取り組む。
- ・「きもちをあらわすことば」を教室に掲示し、朝の会のスピーチなどで意識して使わせる。

視点 2	児童一人ひとりが思いや考えをもつための指導方法の工夫
手立て①	意欲を高める魅力的なゴールと学習計画の設定
手立て②	モデル学習の効果的な活用
手立て③	児童一人ひとりが自分の生活経験と結び付ける活動の設定

- ・児童とともに学習計画を立て、単元全体の見通しをもち、学習の流れを確認しながら学習を進める。
- ・学習のゴールのモデルを提示し、毎時間そのモデルを意識して学習活動をする。
- ・登場人物の行動を自分の生活経験と比べる。

視点 3	伝え合う力を付けるための指導方法の工夫
手立て①	目的意識、相手意識をもち、考えを伝え合う活動や機会の充実

- ・友達と意見を交流することで、同じ場面を選んでいても人によって感じ方が違うことに気付く。

視点 4	学校生活全体における言語環境の整備
手立て②	読書活動の推進

・単元の学習に合わせて並行読書を行いやすいように、環境を整える。

4 単元の目標

- (1) 選んだ本の中から好きな場面や様子を抜き出し、理由を紹介しようとしている。
(国語への関心・意欲・態度)
- (2) 自分の好きな場面や様子について、想像を広げて読んでいる。(読むこと)
- (3) 場面の様子を想像し、自分の思いや考えを入れ、好きな理由を紹介カードに書いている。
(読むこと)
- (4) 本を紹介するときに必要な言葉を理解し、紹介カードの中で使うことができる。
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

5 単元の評価規準

ア 国語への 関心・意欲・態度	イ 読むこと	ウ 言語についての 知識・理解・技能
<p>「物語を登場人物の行動や発言を中心に想像を広げながら読み、好きな場面を自分の思いや考えを入れて紹介するという言語活動」を通じた指導。</p> <p>学習指導要領との関連</p> <p>「C 読むこと」の言語活動例</p> <p style="text-align: center;">オ 読んだ本について、好きなところを紹介すること</p>		
<p>① 登場人物の行動や発言から想像を広げながら読もうとしている。</p> <p>② 自分が選んだ大好きな本を紹介し合うことを楽しもうとしている。</p> <p>③ 自分の大好きな場面や様子を選び、選んだ場面に対する思いが伝わるように紹介している。</p>	<p>① 好きな場面や様子について、登場人物の行動や発言に着目して、想像を広げて読んでいる。</p> <p>② 自分の思いや考えを入れて、好きな場面や様子を紹介している。</p> <p>③ 物語の自分の好きなところを示しながら、その部分について自分の思いや理由を伝えている。</p>	<p>① 本を紹介するときに必要な言葉を理解し、紹介カードに使うことができる。</p>

6 指導と評価の計画（全8時間扱い）

次	時	おもな学習活動	学習内容	学習活動に即した評価規準と評価方法
第一次	1	<p>○本単元のねらいと活動について知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">がいこくのおはなしれっしゃをつかって、ともだちにしようかいしよう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・外国のお話でおはなしれっしゃを作ることを知る。 ・外国のお話の一つとしてお話「ずうっと、ずっと、大すきだよ」の読み聞かせを聞く。 ・好きな場面や様子を選ぶ。 ・選んだ理由を簡単に言う。 ・学習計画を立てる。 <p>※並行読書を開始する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなしれっしゃのモデルを提示 ・学習の見通し 	<p>話を聞いたり全文を読んだりして、好きな場面や様子を選んでいる。</p> <p>アー①（観察・プリント）</p>
	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">「ずうっと、ずっと、大すきだよ」をよんで、すきなところについてじぶんのおもいをかこう</div>		
第二次	3	<p>○エルフと一緒に育った場面の様子とその時々の「ぼく」の気持ちを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・すきなところの選択 ・登場人物と自分との比較 	<p>登場人物の行動や発言から想像を広げながら読もうとしている。</p> <p>アー①（発言・ワークシート）</p>
	4	<p>○エルフが元気な時の様子とその時々の「ぼく」の気持ちを考える。</p> <p>○エルフが年をとってから死ぬまでの様子とその時々の「ぼく」の気持ちを考える。</p> <p>○エルフがいなくなっからの様子とその時々の「ぼく」の気持ちを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな場面や様子を見つける。 ・選んだ理由を考える。 ・友達との交流。 ・ワークシートに書く。 ・全体での発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・理由を書くときの言葉 ・自分の気持ちを表す言葉 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・うらやまくなりました。 ・うれしくなりました。 ・たのしくなりました。 ・おもしろいです。 ・かなしくなりました。 ・うれしくなりました。 ・つらくなりました。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・感じ方の違い 	<p>自分の思いや考えを入れて、好きな場面や様子を紹介している。</p> <p>イー②（発言・ワークシート）</p> <p>自分の大好きな場面や様子を選び、選んだ場面に対する思いが伝わるように紹介している</p> <p>アー③（発言）</p> <p>物語の自分の好きな場面や様子を示しながら、その部分について自分の思いや理由を伝えている。</p> <p>イー③（発言・ワークシート）</p>

	6	○「ずっと、ずっと、大好きだよ」の紹介カードを書く。	・紹介カードの書き方 ① 題名 ② 登場人物(主人公) ③ すきな場面や様子 ④ すきな場面や様子を選んだ理由	自分の大好きな場面や様子を選び、選んだ場面に対する思いが伝わるように紹介している。 アー①(紹介カード・発言)
第三次	7	○自分が選んだ本の紹介カードを書く。 ・読みたい本を選んで読む。 ・「ずっと、ずっと、大好きだよ」の紹介カードを参考にして、紹介カードを書く。	・外国のお話 ・紹介カードの書き方	登場人物の行動や発言に着目して、想像を広げて読んでいる。 イー①(発言・紹介カード) 自分の思いや考えを入れて、好きな場面や様子を紹介している。
	8	・紹介カードを交流する。 ・紹介カードをつなげておはなしレッシュを作る。		イー②(紹介カード) 本を紹介し合うことを楽しもうとしている。 アー②(観察)

じぶんのえらんだ 大好きなほんの しょうかいカードをかこう

7 本時の学習指導(5/8時)

(1) 本時の目標

○自分の選んだ好きな場面や様子について、自分の思いが伝わるように友達に紹介している。

(国語への関心・意欲・態度)

○好きな場面や様子を選び、自分の思いや考えを入れて、選んだ理由を書いている。(読むこと)

(2) 展開

学習活動	学習内容	指導・支援(○)と評価(◇)の創意工夫	時間
1 本時の学習課題を確認する。		○前時までの活動を振り返り、同じように読み進めて、好きなところを選び、選んだ理由を書いていくことを確認する。	2
<p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">すきなところをえらんで、ワークシートにかこう。</p>			
2 本時の場面を読む。	・本時の場面の確認 ・内容(人物の行動や会話の読み取り)		5
3 好きな場面や様子を選び、書き抜く。		○好きな一文を書き抜かせるようにする。	5
4 好きな場面を選んだ理由を考える。	・選んだ理由 ・登場人物の気持ち	○なぜそう思ったのか、自分の思いや考えを言えるようにする。	28

<p>・ 伝え合い</p> <p>・ 書く</p> <p>・ 発表</p>	<p>・ 自分との比較</p> <p>・ 理由を書くときの言葉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・ どうしてかというと</p> <p>・ ~からです。</p> <p>・ 「ぼく」は } ~とおもったと</p> <p>・ エルフは } おもいます。</p> <p>・ ぼくは、 } ~と</p> <p>・ わたしは } おもいます。</p> </div> <p>・ 気持ちを表す言葉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>かなしい、うれしい</p> <p>あたたかい、ワクワク</p> </div> <p>・ 感じ方の違い</p>	<p>○考えを持つのが難しい児童には、挿絵に注目させ、「ぼく」がどんな気持ちなのか想像させる。</p> <p>◇好きな場面や様子について、自分の思いや考えを入れながら選んだ理由が言えている。 【発言】</p> <p>◇自分の思いや考えを入れて、選んだ理由を書けている。 【ワークシート】</p> <p>○同じところを選んでいても理由が違うなど、人によって感じ方が違うことに気付かせる。</p> <p>◇友達の意見を聞き、自分との違いや同じところに気付いている。 【発言】</p>	
<p>5 本時の振り返りをし、次時の活動について確認する。</p>	<p>・ 本時の振り返り</p> <p>・ 次時の学習内容</p>	<p>○ワークシートを使って振り返りを行う。</p> <p>○次時は、「ずうっと、ずっと、大すきだよ」の紹介カードを書くことを伝える。</p>	<p>5</p>

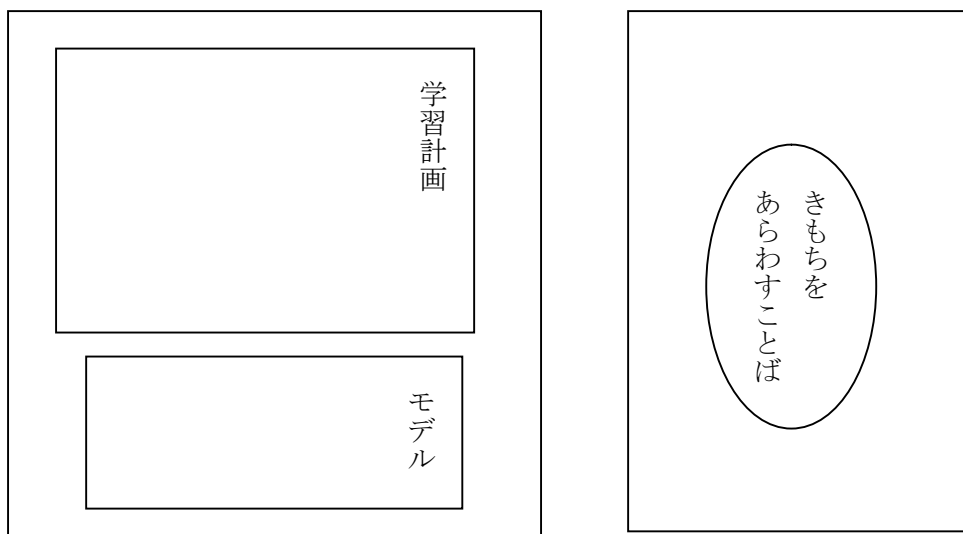
(3) 板書計画

本時の場面の本文

ずうっと、ずっと、大すきだよ
 すきなところを えらんで
 ワークシートにかこう。

理由 ↓ 選んだ

(4) 掲示物



(5) モデル・ワークシート

・「ずうっと、ずっと、大すきだよ」のモデル

「ずうっと、ずっと、大すきだよ」

ハンスⅡウイルヘルム さく・え
ひさやま たいち やく
ぼく、エルフ

でもエルフは、ぼくのへやでねなくちやいけないんだ。

どうしてかというと、エルフへのぼくの大ききのきもちがたくさんつたわってきて、こころがあたたかくなったからです。

「ぼく」は、エルフが大ききだから、ぜったいいっしょにねたいとおもって、おもしろいエルフをつれていこうとしたんだとおもいます。

わたしも、大ききなぬいぐるみといっしょにねています。すこしよごれてしまっていますが、大ききなのでこれからもずっといっしょにねたいです。

・「わたしのいちばん あのこの1ばん」(児童の知らない本) のモデル

「わたしのいちばん あのこの1ばん」

アリソン・ウォルチ さく

パトリス・バートン え

くん くみこ やく

ロージー、バイオレット

「ロージー、ありがとう」バイオレットはとつても
ちいさなこえでわたしにいった。

どうしてかというと、なんでも1ばんが大すき
なバイオレットが、ちいさなこえでおれいをいっ
たのが、おもしろかったからです。

バイオレットは、じぶんのおまめが1ばんおお
きいのが、ロージーのおかげなのがちよつとはず
かしかつたのだとおもいます。

わたしだったら、はずかしがらずに大きなこえ
でおれいをいいます。どうしてかというと、びよ
うきだったあいだ、いっしょうけんめいおせわを
してくれてうれいからです。1ばんになれたの
も、ともだちのおかげだとおもうので、えがおで
おれいをいいたいです。

好きな場面や様子～選んだ理由 のモデル文

① すきな様子や場面（1文）

② 選んだ理由（短く）

言葉「なぜ

ここをえらんだかというと

～からです」

きもちをあらわす言葉

（こころがあたたかくなった）

② 登場人物の気持ち

言葉「ぼく」は

「エルフ」は

③ 自分と比べて

言葉 「わたしも」・「ぼくも」

「わたしだったら」・「ぼくだったら」

↑ もしくは、「ぼく」は主人公と

混同するので、全員「わたし」

の言い方でもいいかも・・・

でもエルフは、ぼくのへやでねなくちやいけな
いんだ。
どうしてかというと、
エルフへのぼくの大すきのきもちがたくさんつ
たわってきて、こころがあたたかくなったからで
す。
「ぼく」は
エルフが大すきだから、ぜったいいっしょにねた
いとおもって、おもいエルフをつれていこうとし
たんだとおもいます。
わたしも
大すきなぬいぐるみといっしょにねています。
すこしょれてしまっていますが、大すきなので
これからもずっといっしょにねたいです。